



# 12がつのほけんだより



子どもの心の発達  
について考えよう。Part.2

令和4年度 12月 江上保育園 ほけんだより

## 「うれしいことば」で 伝えましょう

言葉は人と人をつなぐ大切なツールです。子どもたちは今、言葉を覚えたり意味や使い方、人に伝わる話し方などを体験していく大切な時期です。人に言われると嬉しい言葉を選んで積極的に使っていきましょう。

「うれしいことば」をさがしてみよう！



- ♡ありがとう
- ♡がんばったね
- ♡いっしょにあそぼう！
- ♡だいすき
- ♡だいじょうぶ？
- ♡たのしい

ほかにどんなことばがあるのかな？



## 「悲しい言葉」をいわれたときは・・・

「ばか」「あっちいけ」「むかつく」などの悲しい言葉をお子さんに言われた時は「その言葉をいわれいて悲しくなっちゃった」と素直に伝えます。乳幼児期は、感情のコントロールを学んでいるときです。発言を禁止するのではなく、いわれた相手が悲しくなることを知らせます。悲しそうな保護者を見る事で、「この言葉を使うのはよくないのかな」と感じて、覚えていきます。



まずは子どもの気持ちを聞いてみましょう

何がイヤだったのかなど、その時の気持ちを聞いてみましょう。そして、「悲しくなったのね」「もっと〇〇したかったのね」などと子どもの言葉を繰り返したり、代弁します。その上で、「〇〇するのいいよ」「こんな風にできたらすごいね」などと伝えるようにします。



## 乱暴な言葉は子どもを傷つけます

大きな声で怒鳴ることや、「ばか」「だめ」などの人格を否定する言葉は、子どもの心や脳を傷つけます。また、周りの大人の言動をまねてしまい、他の子どもを傷つけてしまっていることもあります。「だめ」「やめて」「〇〇しないで」などの禁止ばかりでは、子どもにはどうすればよいのか分からないことがあります。否定的な言葉のかわりに、何をすればいいのかを具体的に伝えるよう心がけましょう。



保護者の皆さんも、いつも元気で冷静でいられることはありません。親しい間柄でも、人を傷つけたり傷つけられることもあるでしょう。傷つけてしまったと思ったら「ごめんなさい」とあやまること、助けてもらったら「ありがとう」を伝えること。まずは、おとながそんな姿を子どもに見せていくことが大切です。



## 内科健診・歯科健診のご案内



### 内科健診

- 12月5日(月) 13:30~ もも組
- 12月7日(水) 13:30~ さくら組・ひな組・1組・2組
- 12月9日(金) 13:30~ きく組

### 歯科健診

- 12月6日(火) 10:30~ きく組・もも組・1組
- 12月20日(火) 10:30~ さくら組・ひな組・2組